

2011年3月12日

さいたま教区の兄弟姉妹の皆様

さいたま教区事務所 矢吹貞人
カリタスさいたま クレーバー

太平洋沖地震の対応について

現在、教区事務所ではさいたま教区内の被害状況の把握に努めています。いまのところ、茨城県、仙台教区の情報があまり集まっていません。被災地に入ることが可能になった段階で、現地視察を行う予定です。

1. 信徒の安否、各小教区、修道院、学校、施設などの被害状況を教区事務所にお知らせください。また、緊急支援を必要とする場合は具体的に書いて送ってください。
連絡方法：ファックス() 携帯メール() 電話()
2. 司祭、教会委員会、シスターは信徒の安否確認を急いでください。とくにお年寄り、一人暮らしの方々への訪問などができればお願いします。
3. 被害が甚大な地区においては、教会設備なども有効に使ってください。
4. さいたま教区として被災地へのボランティア派遣を検討しています。計画が出来次第ボランティア募集の連絡を各教会へのファックスで流します。
5. 教会でボランティアの登録を受け付けてください。登録の際、下記のサンプルを参考にしてください。
6. 日曜日のミサで司祭助祭の移動が困難な時は、信徒の司式によるみことばの祭儀で対応してください。
余震が続いているので、安全が確認されない聖堂でのミサは避けてください。
7. カリタスジャパン、カリタスさいたまでは災害緊急募金を始めることになりました。3月13日の日曜日から募金を始めますので、協力を呼び掛けてください。
- 8.

記

ボランティア登録のサンプル

(教会で保管し、メールで教区事務所にも送付してください)

名前		年代	
携帯メール		連絡先(FAX)	
携帯番号		E mail アドレス	
資格	看護師、医師、運転など	特技	傾聴、自転車修理など
参加できる期間		所属教会	
その他			

以上

